



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2019年7月号（570号）》

目 次

報 告

・ 常任司教委員会	1
・ 社会司教委員会	3
・ 典礼委員会	3
・ 諸宗教部門	4
・ 難民移住移動者委員会	5
・ カリタスジャパン	8
・ 正義と平和協議会	10
・ 日本キリスト教連合会	10
・ 子どもと女性の権利擁護のためのデスク	11
・ 中央協議会事務局（総務）	12

常任司教委員会

■5月定例常任司教委員会

日 時 2019年5月9日（木）10：00－12：00

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 委 員 6人

事務局 6人

報 告

1. 福岡教区宮原良治司教の辞任について

2019年4月27日付で、教皇フランシスコは宮原良治福岡司教の辞表を受理し、使徒座管理区長に福岡

教区カテドラル大名町教会主任の杉原寛信師を任命したことが報告された。宮原司教の司教協議会内での役職であった教会行政法制委員会委員長と諸宗教部門責任司教および常任司教委員会委員の後任については、7月の臨時司教総会において確定する。

2. パリ大司教区カテドラルノートルダム大聖堂の火災に対する見舞状送付について
パリ大司教区カテドラルのノートルダム大聖堂の火災に際して、2019年4月17日に、高見三明会長から、パリ大司教、フランス司教協議会会長、ノートルダム教会主任司祭あてに見舞状を送付した。
3. スリランカ・コロomboでの自爆テロに対する見舞状送付について
スリランカの教会とホテルでの自爆テロ事件に際して、2019年4月22日に高見三明会長から、コロombo大司教マルコム・ランジス枢機卿に見舞状を送付した。
4. 施設内虐待を許さない会主催の集会参加について
2019年4月7日に国立オリンピック記念青少年総合センター会議室で「施設内虐待を許さない会」主催により開催された、「カトリック神父による子どもへの性虐待を考える集会」に参加した高見大司教から報告が行われた。
5. ラジオ・ヴェリタス・アジア（RVA）50周年記念式典参加について
2019年4月10日-11日にフィリピンのマニラで開催されたRVA創設50周年記念式典に、高見三明大司教の代理として参加した押川壽夫司教より資料が届いた。RVA活動に長年にわたり援助をおこなった日本カトリック司教協議会も表彰され、記念の盾が贈られた。
6. アジア司教協議会連盟（FABC）人間開発局会議参加について
2019年2月11日-17日にバングラデシュで開催されたFABC人間開発局主催の「アジアにおける移住者、難民、避難民、人身取引の課題および再生可能なエネルギーの選択」をテーマとした会合に、難民移住移動者委員会委員とカリタスジャパン事務局より担当者が参加し、カリタスジャパン秘書の瀬戸高志師を通して報告書が提出された。
7. ハンセン病に関する司教勉強会講師変更について
7月の臨時司教総会において、ハンセン病に関する司教勉強会を開催する予定となり、4月の常任司教委員会での講師に、「ハンセン病違憲国賠償全国原告団協議会」の事務局長である堅山 勲さんを依頼することが報告されたが、都合により、講師を多摩全生園元自治会長の森元美代治さんに変更することになった。
8. 中央協議会口座の東日本大震災復興義援金残高について
2019年4月30日現在の中央協議会口座の東日本大震災関連・義援金残高報告が行われ、義援金総額は73,542,948円、支出合計は66,227,345円、残高は7,315,603円となった。

審 議

1. 児童性虐待に対応するためのアンケートについて
2月に開催された教皇庁での「教会における未成年者の保護に関する会合」を受けて、過去の事例と現在の状況について、各教区司教に問い合わせを行うアンケート案が子どもと女性の権利擁護のためのデスクから提出された。このアンケートを各教区司教に送付し、6月30日までに提出してもらうよう依頼する。
2. 今後の国内での災害対応に向けた提案について
東日本大震災の対応のためにカトリック中央協議会内に設置した復興支援室と同様の組織を今後、国内で起こる災害に向けて設置してほしいとの要望がカリタスジャパンの菊地 功大司教から提案された。その方向性を承認し、より具体的提案をカリタスジャパンで作成してもらうよう依頼した。
3. 司教総会におけるハンセン病謝罪声明（案）の審議について
本常任司教委員会での諸意見に基づき、一部修正を加えたハンセン病謝罪声明（案）を2019年7月の第1回臨時司教総会で審議できるよう準備を行う。
4. ノートルダム大聖堂修復のための募金について
①ノートルダム大聖堂修復のための募金については各教区にその対応を依頼する。送金も各教区で行う。

②同時期に起こったスリランカ・コロンボでのテロ被害に対しては、教会の修復と連帯の意向として、6月－7月中の主日のミサでその意向のために祈り、献金を募った教区はカトリック中央協議会に送金し、日本の教会としてまとめてスリランカに送金する。

5. 日本共助組合の公認団体取り下げ申請について

日本カトリック司教協議会の公認団体である「日本共助組合」から、同組合の任務終了のため、公認団体としての登録を取り下げたいとの要望が届いたので検討を行い、要望通り公認団体としての登録取り下げを承認した。

6. インド司教協議会からの援助要請について

インド司教協議会秘書局の建物改築プロジェクトのために、司教自発献金より1万ユーロの援助を行う。

社会司教委員会

■第27回社会司教委員会事務局会議

日 時 2019年5月8日(水) 16:00-18:00

場 所 日本カトリック会館 会議室5

出席者 4人

報 告

1. 「エコロジー問題に取り組むための検討会」について

2. ハンセン病謝罪声明(案)について

ハンセン病謝罪声明(案)を検討するための勉強会は、司教総会中の7月11日に開催予定。勉強会の概要が報告された。

3. 新天皇即位行事に「政教分離」の原則を求める記者会見について

4月30日に、プロテスタントやカトリックなど国内のキリスト教の教団や教派が東京都内において記者会見を開いた。カトリックの代表として正義と平和協議会秘書の光延一郎師(イエズス会)が参加した。

審 議

『今こそ原発の廃止を』の英文翻訳事業について

事業にかかる経費が2016年12月常任司教委員会で承認されたことを確認したうえで、今後も継続して支出できるかどうかをカトリック中央協議会部長会で確認する。

典礼委員会

■定例会議

日 時 2019年5月20日(月) 10:00-14:30

場 所 日本カトリック会館 会議室3

出席者 7人

欠席者 5人

報 告

『典礼聖歌(伴奏用)』の発行について

掲記書籍について、カトリック中央協議会があかし書房より版元を引き継いだ『典礼聖歌(一般用・新

装版)』同様、刊行する。本体価格は 6500 円 (税抜)。5 月 23 日発売予定。

審 議

1. 「聖歌の創作と認可および公表に関する指針 (案)」について
前回の定例会議での合意事項をもとに修正した最終資料について検討を行った。今会合での意見と合意事項をもとに修正し、7 月の司教総会に提出する準備を行う。
2. 各小部会について
当委員会内の各作業部会および各儀式書の改訂作業について現状の共有を行い、優先事項を確認した。それをもとに今後の作業を進めるための構成員の検討を行った。
3. 2019 年度全国典礼担当者会議について
本年 9 月 2 日-4 日に、中軽井沢・御聖体の宣教クララ修道会で行われる掲記会議は「信徒による典礼奉仕の共通理解を求めて」の第 2 回目として開催される。今会合では、資料として配布予定の昨年 of 解説者が作成した手引書のサンプルの体裁などについて確認した。

次回定例会議 2019 年 7 月 22 日 (月) 10:00-15:30 日本カトリック会館

■『ゆるしの秘跡』儀式書改訂会議

日 時 2019 年 5 月 21 日 (火) 10:00-14:30

場 所 日本カトリック会館 会議室 6

出席者 3 人

審 議

『ゆるしの秘跡』儀式書の改訂に向けた準備作業として、付録にある「回心のためのことばの祭儀」と良心の糾明の項目を規範版に基づいて検討した。

諸宗教部門

■2019 年度第 2 回会議

日 時 2019 年 5 月 8 日 (水) 18:00-20:00

場 所 日本カトリック会館 会議室 4

出席者 10 人

欠席者 2 人

報 告

1. 『祖先と死者についてのカトリック信者の手引き』(1985 年初版)・『カトリック教会の諸宗教対話の手引き-実践 Q&A』(2009 年初版)の改訂について
個々の状況により手引きに沿わないケースもあると広く理解し、現段階では特に改訂しないことを確認した。
2. 花まつりメッセージについて
2018 年 4 月 8 日付で、教皇庁諸宗教対話評議会より上記メッセージが発表されたことが共有された。

審 議

1. 各教区における諸宗教への対応方法に関するアンケートについて

諸宗教対話に関する担当者を各教区に任命する可能性について、司教協議会会長の高見三明大司教からの提案を受け、各教区の現状を調査するアンケートを実施することを検討した。

2. 教皇フランシスコとアフメト・タイプ師の署名文書に関する対応について
教皇庁諸宗教対話評議会の要請に応じて同文書を翻訳することを決定し、普及手段などの詳細については引き続き検討していく。
3. シンポジウム記録冊子の在庫管理について
在庫数を確認し、今後カトリック中央協議会ウェブサイトなどを活用して外部へ紹介していくことを確認した。

次回日程 第3回会議 2019年7月5日(金) 14:00-16:30 日本カトリック会館

難民移住移動者委員会

■第3回船員司牧(AOS)コア会議

日時 2019年4月26日(金) 11:30-16:00
場所 日本カトリック会館 会議室4
出席者 8人

報告

前回議事録を確認した。

審議

1. 2019 船員の日テーマ、ポスターイメージを検討した。
2. AOS 中期計画アクションプラン案について協議した。
3. AOS 紹介映像修正版を確認した。今後の研修会で活用していく。
4. 出張研修会についての意見交換、各港の状況やカリスの AOS 活動保険などについての情報を共有した。
5. 第 25 回 AOS 世界大会 2020、ICMA (国際キリスト教海事協会) 世界会議 2019 への派遣について検討した。

■第5回事務局会議

日時 2019年5月8日(水) 10:00-13:00
場所 日本カトリック会館 会議室4
出席者 9人

報告

1. 前回議事録を確認した。
2. 東京管区セミナー進捗
5月25日(土) 横浜教区(鹿島田教会)、7月27日(土) さいたま教区(大宮教会)
3. 大阪管区セミナー進捗
7月6日(土) 広島教区(岡山教会)
4. 人身取引に取り組む部会(タリタクム日本)進捗
・タリタクムワークショップ
5月17日(金)午後 幼きイエス会ニコラ・バレ修道院(東京・千代田区)

司牧者・支援者を対象とし、英語で実施。

- ・タリタクムセミナー

10月5日(土) 札幌教区予定

5. 排除 ZERO キャンペーン関連の取り組み（カリタスジャパンとの共催）の進捗

審 議

1. 2019年度新体制、委員長・担当司教の分担を確認した。
2. 委員会規約の改定について
改訂内容の再確認と今後の進め方も確認した。
3. ベトナム人司牧者会議、ベトナム教会との連携について
 - ・5月5日、ベトナム人青年大会終了後に行われたベトナム移住移動者委員会のフン司教と松浦司教との話し合いについて報告があった。
 - ・さいたま教区のベトナム青年大会参加のため来日していたタイビン教区司教（サレジオ会）との情報共有について、山野内司教より報告があった。
 - ・ベトナム対応チーム新体制提案を承認した。
4. 船員司牧（AOS）について
 - ・4月25日のコア会議報告、中期計画アクションプラン進捗
 - ・コア会議から提案があった国際大会への派遣について承認した。派遣者は今後確認する。
AOS 世界大会 2020（9月29日－10月4日、グラスゴー）山野内司教とコア委員1人を派遣
ICMA 世界会議 2019（10月21日－25日、台湾・高雄）コア委員1人を派遣
5. 言語別司牧者の集いについて、意見交換を行った。

■第2回定例委員会

日 時 2019年5月8日（水）13：00－16：00

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 16人

報 告

1. 前回議事録を確認した。
2. アドボカシー・啓発プロジェクト報告
今後5年間で34万人を新たに受け入れる改定入管法が4月から施行された。人手不足の14業種についての新たな在留資格である特定技能には、適正に運用されているかのチェック機能や罰則規定がなく、低賃金労働や人権侵害などについてモニタリングが必要とされる。
3. 2019全国研修会（2019年2月28日－3月2日、福岡）について
4. 東京管区セミナー進捗
5. 大阪管区セミナー進捗
6. 人身取引問題に取り組む部会（タリタクム日本）進捗
 - ・5月17日(金)ワークショップ（東京）、10月5日(土)セミナー（札幌教区）について
 - ・7月30日の人身取引反対世界デーに向けた祈りの呼びかけと各修道会の活動紹介展示の呼びかけについて、5月13日に開催される部会の運営委員会で提案する。
 - ・修道院シェルターの登録を引き続き呼びかける。
7. AOS コア会議（4月26日）について
8. FABC アジアセミナー（テーマは、人身取引、再生可能エネルギー）について
9. 排除 ZERO キャンペーン関連の取り組み（カリタスジャパンとの共催）進捗
小教区アンケートについて

審 議

1. 2019年度の新体制、委員長・担当司教の分担について
2. 委員会規約の改定に向けて、改訂内容について確認した。
3. 中期計画書の最終化・アクションプラン策定に向けて
今後3年間のアクションプランを承認した。
4. ベトナム人司牧者会議、ベトナム教会との連携について
3月14日－15日に開催された会議および研修会、ベトナム対応チーム新体制について報告があり、今後の連携に向けて情報共有と意見交換を行った。
5. 教皇訪日に向けての意見交換
日本社会の現状についての情報提供、関連行事に関して意見交換を行った。
6. 2019年全国担当者会議（10月8日－9日）企画に向けて
小教区および教区アンケート結果を受けて、教区内・教区間・全国のネットワーク連携に向けて話し合うことを主なテーマとする。担当者会議はここ数年実務者と合同で開いていた。今年も合同会議とする方針とし、アンケート結果について司牧と支援に分かれて話し合うなど、担当者、実務者各々が集まる時間も設定する。内容とスケジュールの詳細は事務局会議で企画を進め、9月の定例委員会で決定する。

■第10回人身取引問題に取り組む部会（タリタクム日本）運営委員会

日 時 2019年5月13日（月）15：00－17：00

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 13人

報 告

前回議事録を確認した。

審 議

1. 2019年度タリタクムセミナーの確認と検討を行った。
 - ・5月17日（金）タリタクムワークショップ（東京） スケジュールや当日の役割分担について
 - ・10月5日（土）タリタクムセミナー（札幌）山野内司教出席、講師は山岸委員とレ・ティ・ラン修道女
2. 7月30日の人身取引反対世界デーに向けて
国連が定めタリタクムも賛同する世界デーに向けて、今年も祈りの呼びかけを行うほか、各修道会の活動紹介展示の呼びかけも行い、今後の委員会主催行事の際に掲示できるよう準備していく。
3. 難民移住移動者委員会の中期計画アクションプランについて
今後3年間のアクションプランのタリタクムに関係する実施項目について確認した。
4. 3月に開催されたベトナム人司牧者会議、支援者研修会について
5. 7月に台湾で開かれる人身取引に関するカリタスの会議への委員派遣について協議した。

■人身取引問題に取り組む部会（タリタクム日本）ワークショップ

日 時 2019年5月17日（金）13：00－17：00

場 所 幼きイエス会 ニコラ・バレ修道院（東京・千代田区）

参加者 約50人

テーマ 人身取引の被害者をはじめとする移住者や難民たちのためにわたしたちは何ができるか

内容

教皇庁人間開発のための部署移住・移動者部門東アジア・東南アジアコーディネーターのナオコ マルヤマさんを迎えて、主に英語話者の司牧者、信徒宣教者や小教区リーダーを対象に開催した。まず委員からの現状報告として、ベトナム人技能実習生支援の取り組みについてレ・ティ・ラン修道女より、フィリピン人留学生支援の取り組みについてニダ・インデリブレ修道女より、また新たな外国人労働者受け入れ政策の概要について山岸素子委員より説明があった。その後マルヤマさんより、教皇庁が発行した、難民と移住者を受け入れ、保護し、促進し、共生するための20の司牧的アクションポイント、そして人身取引に関する司牧指針についての説明を聞き、参加者はグループに分かれて、現在取り組んでいること、20のアクションポイントや司牧指針をどのように今後実践に結びつけていくかなどについて分かち合った。

カリタスジャパン

■第1回カリタスジャパン委員会・部会合同会議

日 時 2019年4月23日（火）10:00－14:00
場 所 日本カトリック会館 マレラホール
出席者 20人

オリエンテーション

4月からの新体制での初めての会議であったため、委員へのオリエンテーションを実施した。

1. 新体制について
2. カリタスジャパンの概要
3. 募金について
4. 援助先について
5. 啓発部会について

報 告

1. 事務局報告
 - 1) カリタスジャパン活動報告（2019年1月－4月）
 - 2) 排除ZEROキャンペーン関連進捗
 - 3) 中期戦略計画に基づく取り組みの振り返り
2. 援助部会報告
 - 1) 海外会議、視察
 - ① アジア司教協議会連盟(FABC)セミナー参加（2月11日－17日、バングラデシュ） 横山
テーマ「Migrants, Refugees, The Displaced & Human Trafficking and Renewable Energy Options in the Asian Context」
 - ② モンゴル視察（3月12日－15日） 横山、小林
 - ③ カリタスアジア総会参加（3月21日－22日、タイ・バンコク） 瀬戸、田所
 - 2) 援助審査結果 2月援助部会、3月援助審査会での審査結果報告
 - 3) 援助実績
 - 4) 東日本大震災
 - 5) 「海外支援の基本理念」の改定作業について
3. 啓発部会報告
これまで3年間の活動の振り返り

審 議

1. 事務局関連

- 1) 中期戦略計画（2019年－2023年）策定のために、6月に英国よりコーディネーターを招き、カルメル会上野毛修道院（東京・世田谷区）にてワークショップを実施する。
- 2) なんみんフォーラム（FRJ）への対応については、総会のみ参加とする。
- 3) 国際カリタスから各国に配布された小冊子“Serving out of Love”を日本語に翻訳した。翻訳資料の使用方法については啓発部会、事務局などで検討する。
- 4) 今年度より、カリタスジャパン委員会会議を単独で開催するのではなく、「カリタスジャパン委員会・部会合同会議」として隔月に開催する。但し、予算、決算の承認に関してはカリタスジャパン委員のみが決裁権を保有する。

2. 援助、募金関連

1) 海外会議、視察

カリタスイラクパートナー会議（6月25日－7月2日、バグダッド）には参加しない。

- 2) カリタスセルビアからの新規パートナーシップに関する提案への対応を検討した。

3. 啓発、広報関連

ニューズレター We are Caritas No.16（2019年7月発行予定）の企画検討を行った。

次回以降の日程

6月13日（木）10:00－16:00（合同会議 10:00－14:00 部会会議 14:00－16:00）日本カトリック会館

8月27日（火）同上

10月1日（火）同上

■第2回啓発部会会議

日 時 2019年4月23日（火）14:00－16:00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール

出席者 9人

審 議

1. 今後の啓発部会の方向性について

今後は国内の課題だけを扱うのではなく、カリタスジャパン全体の啓発部門として活動する。四旬節キャンペーンなどは教区担当者会議との連携で実施する、国際カリタス総会で出される4年間の活動方針によっては、社会福音化推進部の他の委員会・デスクとの協働で進めていく、などの意見が出された。

2. 国際カリタス小冊子“Serving Out of Love”日本語版の活用について

次回会議までに熟読し、今後の活用方法について検討する。

3. 日韓カトリックの自死の取り組みについて

カリタスソウルとパートナーシップを結んでいるため、今後も啓発部会の取り組みとして継続する。

4. 21世紀キリスト教社会福祉実践会議について

年3回実施される代表者会議には、事務局が秘書代行として参加する。代表者会議の施設使用料は継続してカリタスジャパンが負担する。

■第2回援助部会会議

日 時 2019年4月23日（火）14:00－16:00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール

出席者 10人

審 議

援助審査 国内一般1件、東日本大震災1件、海外3件を審査、以下4件を承認した。

- (1)北関東医療相談会「医療相談会事業（無料健康診断、個別医療相談、社会教育、食料支援）」
1,000,000円
- (2)長崎教会管区「長崎教会管区災害支援ボランティアスタッフ養成」841,200円
- (3)アジア「安全な移住と反人身取引（カリタスアジア能力強化支援）」25,000 USドル
- (4)スリランカ「インドからの帰還者と女性プランテーション労働者支援」41,110 USドル

正義と平和協議会

■定例委員会

日 時 2019年4月25日（木）11:00-16:00

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 15人

報 告

1. 新委員の紹介、あいさつ
2. 正義と平和協議会の活動内容と年間計画の確認
3. 上智大学ソフィアシンポジウム（5月18日）「平和、非核、人類文明の未来」の企画進捗状況
4. 日韓脱核懇談会（8月28日-31日）企画進捗状況
5. バックスクリスティ（2020年5月18日-23日）企画進捗状況
6. 部会活動報告
改憲対策部会、平和のための脱核部会、死刑廃止を求める部会、ピース9の会、活動状況報告
7. 社会司教委員会報告

審 議

1. 会長選出
規約に基づき、責任司教の勝谷太治司教を正義と平和協議会会長に選出した。
2. 全国会議（2019年2月28日-3月2日）の振り返りと次回の日程などについて
次回の会場は水道橋のYMCAアジア青少年センターで検討中。
3. 正義と平和協議会50周年（2020年）に向けて、記念誌の発行、JP通信の電子化などの事業を検討した。

日本キリスト教連合会（日キ連）

■2018年度第5回常任委員会

日 時 2019年3月12日（火）13:35-14:55

場 所 日本キリスト教会館 会議室（東京・新宿区）

出席者 9人

報 告

1. 日本宗教連盟（日宗連）
 - ・2月28日(木)に幹事会と理事会が開催され、文化庁の職員との懇談、「宗教法人審議会」の在り方などについての意見交換を行った。
 - ・公益法人に関する講演会が3月28日(木)に開催される。
2. 東京都宗教連盟（都宗連） 報告事項なし。
3. 事務局
 - 1) 日キ連あての文書
 - ・「仏教ライフ」130号（仏教情報センター）
 - ・「日本聖公会管区事務所だより」340号
 - 2) 事務局対応
 - ・分担金未納教会への督促
 - ・2019年度総会に向けての準備（案内、2018年度決算など）

審 議

1. 会報の発行について
石橋委員長（巻頭言）と戒能信生牧師（定例会）の原稿待ち。法人実務研修会の案内（7月）までには発行する。
2. 2019年度定期総会について
 - 1) 日時 4月22日(月) 12:00-15:30
 - 2) 場所 日本キリスト教会館（東京・新宿区）
 - 3) 講演 山川百合子さん（衆議院議員、日本アッセンブリーズ教団草加神召キリスト教会）
演題「#ピースメーカーズ 武力によらない平和をつくる戦いについて」
 - 4) 議事
 - ①2018年度活動報告 「常任委員会・定例会等報告」（案）などを審議した。
 - ②2018年度決算報告
 - ・2018年度決算見込み額の報告
 - ・監査は矢萩委員担当
 - ③2019年度予算計画
 - ・道家委員より計画案を説明した。
 - 秋の「実務研修会」 日程 10月23日(水)-25日(金)
場所 スコーレプラザ富士箱根ランド
 - ・「天皇代替わりと法人事務」ということを扱うのもよい。
 - ・宗教法人とは何か、そのものを学ぶ研修会がよい。
 - ・未加入の団体に日キ連への加入を広く呼び掛ける。
 - ・事務局より予算の説明があり、課題は次回常任委員会で検討し総会に諮る。

次回日程 2018年度第6回常任委員会 2019年4月22日(月) 10:30-12:00

日本キリスト教会館（東京・新宿区）

子どもと女性の権利擁護のためのデスク

■定例会議

日 時 2019年4月24日(水) 13:00-17:30

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 10人

審 議

1. 子どもと女性の権利擁護のためのデスクの歩み
松浦司教が2002年の司教団メッセージの発表から現在に至るまでの日本のカトリック教会におけるデスクの歩みについて説明した。最近、日本のカトリック教会の性虐待問題がマスコミで報道されたことで、日本の教会の対応が内外から注目されている。
2. 司教へのアンケートについて
各教区が把握しているこれまでの性虐待のケースの対応について、司教あてのアンケート調査を実施することが常任司教委員会で決められた。デスクが作成したアンケート案を5月の常任司教委員会に提出する。
3. 管区別教区担当者の集いについて
7月20日(土)に、岡山教会(広島教区)において大阪教会管区の教区担当者の集いを開催する。目的はネットワークづくりと課題の共有を踏ること。プログラムについて検討した。

中央協議会事務局

■総務

7月会議予定

3日(水)	社会司教委員会事務局会議	日本カトリック会館
4日(木)	常任司教委員会	〃
4日(木)	カリタスジャパン・難民移住移動者委員会 キャンペーンワーキンググループ会議	〃
4日(木)	難民移住移動者委員会事務局会議	〃
5日(金)	諸宗教部門会議	〃
6日(土)	難民移住移動者委員会大阪管区セミナー	カトリック岡山教会
8日(月) - 12日(金)	2019年度臨時司教総会	日本カトリック会館
17日(水)	カリタスジャパン援助審査会	〃
19日(金)	教皇訪日準備特別司教委員会	〃
19日(金)	タリタクム日本事務局会議	〃
22日(月)	典礼委員会定例会議	〃
23日(火)	神学院合同養成会議	〃
24日(水)	難民移住移動者委員会 AOS(船員司牧)コア会議	〃
27日(土)	難民移住移動者委員会東京管区セミナー	カトリック大宮教会
30日(火)	正義と平和協議会定例委員会	日本カトリック会館

新刊書籍案内

※ 「典礼聖歌（伴奏用・新装版）」 日本カトリック典礼委員会

カトリック中央協議会 「会報」 2019年7月号 （通巻570号）

発行日 2019年6月20日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457